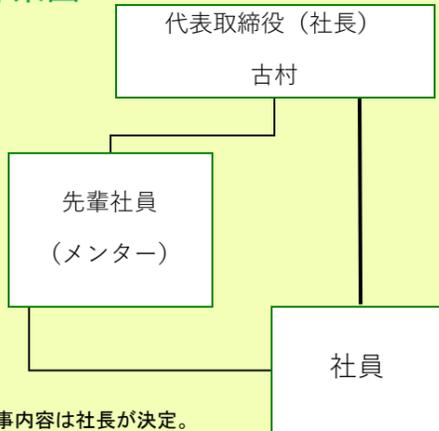




| 有限会社木曾岬農業センター 概要

安全・安心なおいしいお米を基盤に、子どもが憧れるような「**カッコいい農業**」を**目指し**、規模拡大・最新機械導入にも積極的。**自社で顧客を獲得**しており売り上げも安定し、売上高経常利益率（11.9%）、固定比率(67.8%)等と**優良企業と遜色ない手堅い経営**、資本蓄積を有し、手堅い経営手腕が評価され平成28年度全国優良経営体表彰において農林水産省経営局長賞を受賞。また、**働く環境にも配慮**し、労働条件を一般的な企業と同条件とするとともに、健康保険、労災や雇用保険、厚生年金等へも加入。仕事のオン、オフを分け、農繁期以外は週休2日制で、農閑期にはまとまった休みが取得できるなどワークライフバランスに配慮。離職率も低いことが社風の心地よさを象徴しています。

| 指導体系図



作業計画や仕事内容は社長が決定。
作業指示は作業部長から社員に指示
リーダー社員からの指導もある

法人名	有限会社木曾岬農業センター
代表者名	古村 精康
主な経営作物	水稻、小麦、大豆、農作業受託
主な事業内容	・お米の生産、乾燥調整、精米、販売 ・農作業受託、農作業全面受託 ・お客様への直接配達
従業員数	15名（常雇用）、臨時雇用88名/年
関連会社	なし
売上	458,000千円（H28実績）

社員の定着率が高い風土

チームで働く

お米の生産～販売まで

お客様の声が聞ける

社保完備・WLB※

最新機械・ICT導入

機械の操作スキル習得

優良経営体（受賞歴有）

※ワーク・ライフ・バランス

当法人における人材育成目標

| 3年後の到達目標

仕事の基礎（作業・技術・販売）を覚えて生産から販売までの流れが分かって行動できる

| 法人で求める基礎的な素質

【求める人物像】

- 素直な人
- 仕事をチームで協力して働ける人
- 和を大切に、思いやりをもって仕事ができる人
- 仕事に責任をもって取り組める人

| 経営者・経営陣としての考え

【会社方針・特徴】

有限会社木曾岬農業センターの特徴は一言でいうと「チームワーク」。社歴に関係なく、社員みんなで助け合って仕事を行っています。作業は遅れる人もいれば早く出来る人もいますが、社長が指示をしなくても社員たちが自ら音頭取って率先してフォローしながら仕事をチームで行っています。自分の仕事が終わったから他の人は知らないということではなく、助け合いの仕事をする風土です。

助けてもらった人は、そこに甘えず自分でスキルを上げる努力もします。

米作りには様々な機械を使うことが多いですが、機械操作が苦手な人は、先輩社員に習いながら自主練も行うなど、自己成長をしていく社員が多いのも特徴です。

経営者としては、体力的に大変なところはあるが、ここで働いて良かったなと思える会社になりたいと思います。

【採用後に求めるもの】

全ての作業を経験してもらいます。米作り・機械操作や販売営業（配送）も担当してもらいます。

自社で作ったお米をお客様に届ける仕事、配達をしながら新しいお客様を見つける取組もします。年に2、3回程度は催事に出展し、自社の商品を多くの人に知ってもらう取り組みもします。すべて人と関わるコミュニケーションが必要です。

初めは全て上手にできないかもしれませんが、先輩たちやお客様と関わりながら、笑顔で対応できる、お米の話をお客様に出来るように、伝えられるようになって欲しいと考えています。そのためにも米作りの全ては自身でスキルを習得し、自身で考え取り組めるようになって欲しいです。

弊社は、最新の高性能機械やICTも積極的に取り入れており常に変化しております。変化していくことを受け入れ、行動できるチャレンジ精神も向上されることを期待したいです。

その他 募集要項・社内の様子

募集要項	
<p>【農業経験者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業大学校、農業高校卒業者 歓迎 ・年齢制限特にない 	<p>【農業未経験者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学歴不問（中卒も可） ・異業種出身、農業未経験者（素人）可（他産業出身）から受入⇒就職の実績あり <p style="text-align: center; color: red;">「やってみよう」という気持ち、素直さ、チームで働く力を重視</p>
採用育成方針	社員について
ほめて伸ばす	<ul style="list-style-type: none"> ・現在15名 ・勤続30年程度が2名（50代） ・20代が多い ・平均年齢30歳 ・若い方が入ってくる傾向にある ・農業大学、農業高校などの新卒者が多い ・異業種から転職の中途採用者もいる <p style="text-align: center; color: red;">◎社員の定着率が良い</p>
指導研修目標の検証方法	
<ul style="list-style-type: none"> ・日々の内容...作業日誌等 ・日常行動を見て ・4月の昇給のタイミング、年2回の賞与のタイミングでの社長面談 	
米以外作物	社外の交流（4Hクラブ・農業者同士など）
<ul style="list-style-type: none"> ・顧客サービスで配布する用に3反程度、大根・キャベツ等野菜を作っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本は社内で先輩に倣う ・それで以外で情報を収集した場合 ・外から新しい情報を取る外部交流は個人で広げる ・地元消防団や地域の活動も個々
お客様との関り	今後十年の木曾岬農業センター
<p>例：上得意「クラウンホテル」の従業員様と、毎年4・5月に田植えで交流。若い従業員に交流を兼ねて作業を教える。作ったお米はクラウンホテルに納品。商品と会社に愛着を持ってもらう取り組みも実践している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・農作面積が増えていく（規模拡大） ・技術実証に取り組み、新しい機械やチャンスが増える ・ドローンやコンバインの最先端技術が集結してくる環境

インターンシッププログラム フロー

コース特徴	指導体制	継続雇用の有無
稲作の生産～販売まで、お客様に届けるまで会社で行っている のでそれを実践できる 最新機械・ICT技術等の導入も積極的であり、大規模・効率的な生産にも取り組んでいる	担当者：社長・作業部長・先輩社員ら 農業技術・配達・営業等：先輩社員それぞれについて指導を仰ぐ	法人希望：有 ※本人の適正・面談等による。 独立希望者も受入可

目指す習得スキル

1年目

- ・ 稲作全体の知識の習得
- ・ 田植えから稲刈り、販売まで一連の流れの理解

2年目

- ・ 1年目の学習を活かし、自主的に作業へ取り組むスキル
- ・ 機械操作のレベル向上

3年目

- ・ 機械操作の独り立ち
- ・ 指示を受け、段取りを考えて実行
- ・ 仕事の基礎（作業・技術・販売）が出来る

到達目標

仕事の基礎（作業・技術・販売）を覚えて、生産から販売までの流れが分かって行動できる

モデル実践プログラム

有限会社木曾岬農業センター 3年間育成スケジュール

※一連を作業部長や先輩社員に指導を受けながら実施していく。機械操作は補助。

年数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	田植え		大型特殊免許取得 作業用フォークリフ免許取得		稲刈り		稲刈り終わり次第麦巻き 大豆の収穫		配送同行			ロータリー/麦の追肥等

2年目

- ・ 1年目の作業中心に加え、田植え機械など実践⇒運転手や助手としての動きの理解など、自立的な実習を増やす
- ・ 個人の特徴を考慮しながら専門的な仕事を任す(例:機械作業を増やす、販売営業(配送)を増やす など)
- ・ コンバイン等は7月中にメンテナンスを覚える(簡単な異常に気付き、修理くらいができる程度を目指す)
- ・ 教えてもらうことを待つのではなく、自主的に関わるよう促す

3年目

- ・ 稲作全体の仕事を把握し、ある程度の仕事は自分で出来るように指導する
- ・ 機械操作は任せられる程度に指導をしていく
- ・ 配送や催事などお客様と接する仕事、後輩の指導や会社全体の動きの中で、後輩をどのように指導するかを任せる

法人における研修要素例

生産に関わる項目

項目	実施時期
育苗管理	1年次～3年次（実践）
土作り	1年次～3年次（実践）
肥料管理	1年次～3年次（実践）
田植え・収穫・乾燥・調整までの一連の作業	1年次～3年次（実践）
機械作業（田植え機・トラクター・コンバイン・乾燥機等）	2年次～3年次（実践）
雑草防除等環境管理	1年次～3年次（実践）
水管理	1年次～3年次（実践）
病虫害対策・検討	1年次～3年次（実践）
機械メンテナンス・整備等	2年～3年次

その他項目

項目	実施時期
配達・営業	1年次～（適正による）

その他備考

- 大型特殊免許取得（6・7月頃農閑期を利用して取得奨励）※一部補助
- 作業用フォークリフト免許取得（6・7月頃農閑期を利用して取得奨励）※一部補助
- 中型免許（2トントラック等）免許取得（時期を見て取得奨励）※一部補助

研修目標到達の検証方法

- 日々の内容…作業日誌等
- 日常行動を見て
- 4月の昇給のタイミング、年2回の賞与のタイミングでの社長面談

（補足）法人における年間・日々の営農スケジュールイメージ

年間栽培スケジュール・イベント

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
米作り (メイン)	育苗	田植え			稲刈	乾燥調整					ロータリー 堆肥散布	播種
							配達					
				水管理								
							あぜ草管理					
顧客用 野菜						大根播種	キャベツ定植				大根収穫	キャベツ収穫
麦・大豆			麦 収穫					麦 播種			麦 追肥	
			大豆 播種					大豆 収穫				

その他定期的な業務/不定期なスケジュール

定例業務等	不定期業務
• 朝礼 等	